

早稲田大学附属早稲田専門学校法律科学科配当

大正十二年（一九二三）九月一日の関東大震災により首都東京は甚大な災害を被った。早稲田大学も大講堂の倒壊、応用化学実験室の焼失など相当の被害があったが、他学とくに神田あたりにキャンパスを持っていた他私大に比較すれば、校舎も残っていたし、損害は軽微と言ってもよかった。ここに、震災後の勤労学生を収容するため夜間授業の「早稲田専門学校」が創

大正十三年

設され大正十三年（一九二四）四月十九日開校式が行われ、政治経済科、法律科、商科の授業が開始された。この早稲田専門学校は大正十四年八月には「大正七年文部省令第三号第二条四号」にもとづく指定をうけ昼間の専門部や高等学院と同等以上の資格をもつものとされた。

以下大正十三年開校よりの学科配当を示しておく。

第一學年		第二學年		第三學年	
憲法	2	經濟學原理	2	英語	川邊
民法	2	文學概論	2	リーディングス・フロムウェルズ・アウトライン・オウ・ヒストリー	高井忠夫
民法	4	論理學	2	ツェンエロー・オウ・イングリ	
民法債權	2	西洋史（古代）	2	定金	
民法總論	2			三木保幾	
刑法總論	2			本間久雄	
				中桐太郎	
				右源二	
				岡田朝太郎	
				寺尾元彦	
				嘉山幹一	
				遊佐慶夫	
				中野登美雄	

この大正十三年の学科配当表をみると、法律科でありながら第二学年には法律科目は無く、法律科目は第一学年に集中して

おり、第三学年に高井忠夫助教教授による英法の原書がみられるにすぎない。大正十三年には学生としては一年生のみで二・三

年は存在していない。震災後半年たつかたにない内の開校であり、その準備も異常な短期間でなさなければならず、この学科

配当表は、対文部省関係など一応型をととのえることにより応急措置としてつくられたものと思われる。

大正一四年

第一學年		第二學年	
科目	時數	科目	時數
憲法論	2	行政法	3
民法總論	2	民法親族	2
民法債權論	4	民法親族	1
民法總論	2	商會社	2
商法總論	2	商法、商行為保險	2
刑法總論	2	刑法各論	2
經濟學原理	2	國際法	2
文學概論	2	國際公法	2
論學	2	民事訴訟法	2
西洋史(古代)	2	民事訴訟法	2
英語	2	西洋史(近代)	2
（リーディングス・フロム・エチヂ・ウエルス・アウ・トライイン・オヴ・ヒストリー）	2	（ブレセント・イングリッ）	2
（ゲルダート、エレメンツ・ロウ・イングリッ）	2	（ゲルダート、エレメンツ・ロウ・イングリッ）	2
中野登美雄		島村他三郎	
遊佐慶夫		遊佐慶夫	
嘉山幹一		外岡茂十郎	
寺尾元彦		關正雄	
岡田朝太郎		柳川勝二	
二木保幾		岡田朝太郎	
本間久雄		中村進午	
中桐確太郎		中村宗雄	
定金石源二		赤松保羅	
西宮藤朝		煙山專太郎	
高井忠夫		勝俣銓吉郎	
		高井忠夫	

本年度の学科配当表は、前年度に入学した者が二学年になるので、二年度までの学科配当表が法律科のそれらしいものとしてつくられている。

民事訴訟法は、担任者がそれぞれ持上り授業となっているため、以下特記しない。
昭和三年

憲法	民法	民法	民法	商法	刑法	經濟學	文藝學	論理學	西洋史(古代)	英語	(グリンプセス・オブ・モダ) (シ・ソート) (ルリス・オブ・ロー・プリンシプ)
2	1	2	4	2	2	2	2	2	2	2	
副島	坂本	遊佐	霜山	寺尾	岡田	鹽澤	西宮	中西	定村	竹井	高井
行政	民法	民法	民法	商法	刑法	國際	民事	心理	西洋史(近代)	英語	(テイルズ・フロム・シエクス) (ピアリス・オブ・プリンシ) (ブリリス・オブ・ロー・プリンシ)
3	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	
島村	遊佐	外岡	大濱	柳川	岡田	中村(進)	細野	稲毛	煙山	竹井	高井
民法	民法	民法	商法	商法	民法	破産	民事	民事	國際	倫理	英語
2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	3	2
外岡	大濱	柳川	長島	草野	前田(直)	中村(宗)	板倉	高井	西宮	大石	大石

〔担任者の変更など〕

第一学年

文学概論 本間久雄から西宮藤朝

早稲田大学附属早稲田専門学校法律科学科配当

第二学年

商法会社 関正雄から大浜信泉

第三学年

英語

〔ヘルン、ローマンズ・アン
ド・リリーズン〕
〔ギトウ・アンド・ウエブス
タル、コンステイチュシ
ド・オン・オブ・ユナイテツ
ド・ステイツ〕

2 2
高竹
井村

英語

〔マツキーパー、ジ・エレメ
ンツ・オブ・ソーションアル・
サイエンス〕
〔ローレンス、ザ・ブック・
オブ・ローインスターナシ
ヨナ〕

2 2
高竹
井村

英語

〔ウイエルンシャ、アナリシス・
オフィシャル・オブ・
コントラクト・オブ・
スト・オブ・フオックス・
オブ・ステューデント〕

4
大
石

〔担任者の変更など〕

民事訴訟法のほかとくになし

昭和六年

科目	第一學年	第二學年	第三學年
題目	時數	時數	時數
憲法總論	2	3	2
民法總論	2	2	2
民法債權總論	2	2	2
民法債權各論	2	2	1
商法總論	2	2	2
商法各論	2	2	2
刑法總論	2	2	2
刑法各論	2	2	2
法學通論	1	2	2
經濟學原理	2	2	2
文學概論	2	2	3
科目	教員	教員	教員
	金森、遊佐、霜山、中村(萬)、寺尾、岡田(朝)、中村(進)、鹽澤、本間、西心、洋史(近代)	島村、遊佐、外岡、寺尾、大濱、岡田(朝)、中村(進)、井野、稻毛、煙山	民法親族相續、商法、海商、民法、實習、破產法、民法、私法、倫理及哲學、國際私法
	金森、遊佐、霜山、中村(萬)、寺尾、岡田(朝)、中村(進)、鹽澤、本間、西心、洋史(近代)	島村、遊佐、外岡、寺尾、大濱、岡田(朝)、中村(進)、井野、稻毛、煙山	民法親族相續、商法、海商、民法、實習、破產法、民法、私法、倫理及哲學、國際私法
	2 3 2 2 2 2 2 2 2 2	3 2 2 2 2 2 2 2 2 2	3 2 2 2 2 2 2 2 2 2
	高竹、井村	高竹、井村	大石

西 洋 史 (古代) 英語	2	定 金	英 語	2	竹 村	英 語	4	井 上
(ヘルン、ローマンズ・アン ド・リースン) (リユーグ、アン・エレメン タリー・コンメンタリー・ オン・イングリッシュ・ユ・ロ 1)	2	高 井	(マツキバー、ジ・ユレメ サイエンス・ソーシアル・ ル・オブ・インスタンツ・ヨナ 1)	2	高 井	(ウイルンヤ、アナライジ ス・オブ・ラクト・アンド・ト ス・オブ・スチューデント 1)		

〔担任者の変更など〕

第一学年

憲法 副島義一より金森徳次郎

法学通論 坂本三郎より中村進午

経済学原理 塩沢昌貞が、塩沢昌貞と平沼淑郎

昭和七年

第三学年

英語 大石徳太郎より井上周三

なお民事訴訟法は従来担任者のひとりであった細野長良が井野英一に変わった。

必修 科目	第一 學 年	第二 學 年	第三 學 年
憲法	行政法	民法親族相續	外岡
民法總論	民法物權論	民法手形續	大濱
民法債權總論	民法親族權論	民法海商	大濱
民法債權各論	民法社會論	民法實習	霜山
刑法總論	刑法商行為論	刑事法實習	今村
刑法各論	刑法各論	破產法	前田(直)
通論	論	論	
2	2	2	2
2	2	2	2
2	2	2	2
2	2	2	2
2	2	2	2
2	2	2	2
金森	島村	外岡	
井上(登)	横田	大濱	
中村(萬)	岡田	大濱	
中村(萬)	寺尾	大濱	
岡田(朝)	大濱	大濱	
中村(進)	岡田(朝)	大濱	

早稲田大学附属早稲田専門学校法律科学科配当

經濟學原理	2	平沼	民法	2	中村(進)	民事訴訟法	2	井野
心理學	2	沼毛	民法訴訟法	2	中村(宗)	民事訴訟法	2	井野
倫理學	1	西宮	西洋史(近代)	2	稻毛	國際私法	2	高井
論理學	2	中西	英語	2	煙山	倫理及哲學	3	西宮
英語	2	竹村	英語	2	竹村	英語	4	井上

本年度の学科配当には従来のものにくらべ若干の変更がみられる。

第一学年

従来第一学年に配当されていた「商法総論」(二時間)「文学

概論」(二時間)「西洋史(古代)」(二時間)が姿を消し、新ら

たに「倫理学」(一時間)担任者西宮がもうけられている。

〔担任者の変更など〕

民法総論 遊佐慶夫から井上登

第二学年

民法債権総論 霜山精一から中村万吉
 経済学原理 塩沢平沼から平沼淑郎

民法物権 遊佐慶夫から横田正俊

第三学年

刑事法実習 草野豹一郎から今村恭太郎

刑事訴訟法 板倉松太郎から秋山雅之助

昭和八年

必修科目		
憲法論 民法債權總論 民法債權各論 民法債權總論 刑法總論 經濟學原理 倫理學 英語 (ヘルン、ウイクトリア) (ソ・フイロソフワイ) (バーカー、ザ・コンステ) (イチューション・オブ・アメリカ)	科目 第一學年 科目 第二學年 科目 第三學年	時數 2 2 2 1 2 2 1 2 2 2 2 2 2
金森 井上(登) 中村(萬) 中村(萬) 岡田(朝) 中村(進) 平沼 稻毛 西宮 中桐 教員	時數 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	教員 森 登 萬 萬 朝 進 沼 毛 宮 桐
行政法 民法總論及會社 商法論 商法總論及會社 刑法各論 國際公法 民法訴訟法 英語 (コンテンポラリー・ユツ) (セイズ) (ウイルシャー、アウトラ) (イン・オブ・ザ・ロイ) (オンド・ノット・ラクト・ア) (ニド・ユト・ス・オブ・オア・スチ) (ゼ・ユト・ス・オブ・オア・スチ)	科目 第二學年 科目 第三學年	時數 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
島村 中尾 寺濱 大演 岡田(朝) 中村(進) 井野 教員	時數 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	教員 村 濱 尾 演 朝 進 野
民法親族相續 商法海商 商法 民法親族相續 民法 民法親族相續 刑事實習 破產法 民事訴訟法 刑事訴訟法 國際私法 倫理及哲學 (ウイルシャー、アウトラ) (イン・オブ・ザ・ロイ) (オンド・ノット・ラクト・ア) (ニド・ユト・ス・オブ・オア・スチ) (エト・ソフツ) (ガルダイト、エレメンツ、) (ロイ)	科目 第三學年 科目 第三學年	時數 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
外岡 長場 佐藤 今村 前田(直) 中村(宗) 秋山 高井 西宮 教員	時數 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	教員 岡 濱 場 藤 村 直 宗 山 井 宮

早稲田大学附属早稲田専門學校法律科学科配当

二二三

倫理學	1	中西宮	倫理學	1	中西宮
論語	2	中村	英語	2	竹村
英論	2	中村(彌)	英語	2	竹村
選擇科目			哲學概論	2	西宮
			破産	2	前田(直)
			社會學	2	川邊
			法學	2	野田澤
			本間	2	中村(彌)
			史論	2	中村(彌)
			文化	2	中村(彌)
			人類學	2	中村(彌)
			人文	2	中村(彌)

本年度において、いまままで第三学年の必修科目であった「破産法」(二時間)が選択科目となり、またこの学年に選択科目として「社会学」(二時間)「財政学」(二時間)が新設され前者では川辺喜三郎、後者は野田沢軍治が担任した。選択科目は二・三年各一科目選択となっている。

となつている。井上周三教授の死亡(昭九・五・二二)により本年の学科配当表より同教授の名前が消えている。「担任者の変更など」

第二学年
英語 井上周三から中村弥三次

第三学年
刑事訴訟法 今村恭太郎から吉弘基彦
英語 井上周三、大浜信泉から中村弥三次

〔担任者の変更など〕

第一年

法学通論 中村進午から中村万吉

経済学原理 平沼麒一郎から塩沢昌貞

第二年

英語 中村弥三次から金沢理康

第三学年

刑事法実習 吉弘基彦から神垣秀六

刑事訴訟法 吉弘基彦から秋山要

英語 中村弥三次から江家義男

昭和十一年

		必修科目			
	第一學年	憲法論 民法債權總論 民法債權各論 刑法總論 經濟學原理 心理學 倫理學 論	時數 2 2 2 2 2 1 2 2	教員 中村(彌) 井上 中村(萬) 中村(萬) 中村(朝) 岡田(朝) 中村(萬) 鹽澤 稻毛 西宮 中桐	
	第二學年	行政法 民法物權 商法總論及社會法 商法商行為 刑法各論 國際公法 民事訴訟法	時數 3 2 3 2 2 2 2	教員 島村 中島(登) 寺尾 大濱 岡田(朝) 松原 中村(宗)	
	第三學年	民法親族相續 商法手形及小切手法 商法海商 民事法實習 刑事法實習 民事訴訟法 國際私法 哲學概論	時數 3 2 1 2 2 2 2 2 2	教員 外岡 大濱 長場 佐藤 神垣 中村(宗) 秋山 高山 西宮	

科目	英語	英語	英語
(ヘルン、ワイクトリア) シ・フイ、ロソフイ (モンロー、ザ・コンステ イチユーション・オブ・ス ザ・ザ・ユナイテッド・ス テイツ)	2	2	2
	竹村	中村(彌)	
人文類學文化史論 (コンテンポラリー・エツ セイズ) (マスジマ、イングリッ ヲ・オプ・コントラ クト)	2	2	2
	竹村	金澤	定間
破産會社學 (ゲルダイト、エレメン ツ・オブ・インクリッシ ヲ・ロブ)	2	2	2
	江家	中村(宗)	野田澤

〔担任者の変更など〕

第二学年

国際公法 中村進午から松原一雄

第三学年

破産法 前田真之助から中村宗雄

昭和十二年

必修科目	第一学年	第二学年	第三学年
憲法	中村(彌)	島村	外岡
民法總論	井上	中島(登)	大濱
民法債權總論	中村(萬)	寺尾	長場
民法債權各論	中村(萬)	大濱	佐藤
刑法總論	江家	江家	神垣
刑法各論	中村(萬)	松原	中村(宗)
行政法	3	3	3
民法物權	2	2	2
商法總論及會社法	3	3	1
商法商行為	2	2	2
刑法各論	2	2	2
國際公法	2	2	2

選擇科目	英論倫心經	語理理理學	學學學學理					
	(ヘルン、ウイクトリア)	(モンロー、ザ・コンスタ)	(イッチェン、ジョン・オプ・ステ)					
	2	2	2	1	2	2		
	中村(彌)	竹村	中西	稻毛	鹽澤			
人文類學文化史	英語	英語						民事訴訟法
	(ゲルダート、エレルツ)	(コンテンポラリー・エツ)						
2	2	2	2					2
定本	金澤	竹村						中村(宗)
財社破			英語		哲國	刑		事
政會産			(セール・オブ・グーヅ)		學際	私		訴
學學法					論法	法		訟
2	2	2	2		2	2	2	
野川	中村(宗)	野村			西高岡			
田澤	邊				宮井			

一、選擇科目數ハ各學年一科目トス

〔担任者の変更など〕

第一學年

刑法總論 岡田朝太郎から江家義男

第二學年

第三學年

刑法各論 岡田朝太郎から江家義男

刑事訴訟法 秋山要から岡五朗

英語 江家義男から野村平爾

早稲田大学附属早稲田専門學校法律科学科配當

本年度の学科配当については前年度とくらへ相当の変化がみられている。即ち前年度第二学年に配当されていた「国際公法」(松原)が第一学年に、第一学年の「心理学」(稲毛)が第二年度に、また第二学年の「親族、相続法」(外岡)が第三学年に、第三学年の「行政法」(島村)、「財政学」(野田沢)がそ

れぞれ第二学年へと配当されている。また二・三学年に新たに「受験指導」(二時間)がつくられている。

〔担任者の変更など〕

第二学年

刑法各論 江家義男から草野豹一郎

昭和十四年

科目	第一学年	第二学年	第三学年
憲法	中村(彌)	中島(登)	島村
民法	上井	外岡	大濱
民法債權總論	野村	寺尾	長場
民法債權各論	沼村	大濱	佐藤(共)
刑法	杉浦	長場	神垣
刑法總論	高井	江家	中村(宗)
民法	鹽澤	中村(宗)	岡井
經濟學	松原	稻毛	高井
國際公法	松原	中村(宗)	岡井
倫理學	中西	中村(宗)	高井
倫理學	中西	中村(宗)	高井
法學實習	齊藤	受心	受心
時數	2	2	2
教員	中村(彌)	中島(登)	島村
科目	民法親族、相續權	民法親族、相續權	行政法
時數	2	3	3
教員	中島(登)	中島(登)	島村
科目	民法親族、相續權	民法親族、相續權	行政法
時數	2	3	3
教員	中島(登)	中島(登)	島村

選擇科目	外國語	2	竹村	外國語	2	竹村	外國語	2	金澤
	(ポスト・ウォア・アフエ ワールド・オブ・ザ・ウォエ) (リーディング・イン・イン チュエーションナル・ロー)	2	中村(彌)	(ポスト・ウォア・アフエ ワールド・オブ・ザ・ウォエ) (アウトラインズ・オブ・ イングリッシュ・ロー)	2	野村	(リーディングズ・イン・ ザ・ロー・オブ・コン ラクト)	2	中村(宗) 川邊
一、選擇科目數ハ各學年一科目トス									

本学年の配当表については、前年中村万吉教授が亡なられ
 (昭一三・五・二四)債権法などに担任者の変更がみられ、ま
 た従来第二学年の「商法総論及会社法」(三時間)が本年から
 「商法総論」(二時間)と「商法会社」(二時間)となってい
 る。また第一学年に「法学実習」(二時間)が新設されてい
 さら従来各学年に配当されていた「英語」が「外国語」と表
 記されるに至っている。

〔担任者の変更など〕

第一学年

民法債権総論 中村万吉より野村平爾
 民法債権各論 中村万吉より沼義雄
 刑法総論 江家義男から杉浦忠雄
 法学通論 中村万吉から高井忠夫
 法学実習 齊藤金作
 第二学年
 商法総論 寺尾元彦
 商法会社 大浜信泉
 刑法各論 草野豹一郎から江家義男

本年度から第二学年に「金融法及統制経済法」（二時間）、第三学年に「商事法実習」（二時間）が新設され、前者の担任者として中村弥三次、大浜信泉、後者に長場正利が担任者となっている。その反面二・三年に配当されていた「受験指導」が本年度から姿を消している。

〔担任者の変更など〕

第一学年
刑法総論 杉浦忠雄から吉田常次郎
外国語 竹村沖から名取順一、竹村沖
第三学年
行政法 島村他三郎から田中二郎

昭和一六年

必修科目		第一学年		第二学年		第三学年		
科目	時數	教員	科目	時數	教員	科目	時數	
憲法	2	中村(彌)	民法親族及相続	2	中島(登)	行政手形小切手	3	中村(彌)
民法債權總論	2	井上	民法總論	1	寺尾	商法海商	2	三橋
民法債權各論	2	沼村	商法會社論	2	大濱	國際私法	2	河邊
刑法總論	2	吉田(常)	商法銀行爲論	2	長場	民訴法	2	中村(宗)
刑法通論	1	江家	民法訴訟論	2	江家	民訴法	2	秋山
經濟學原理	2	北澤	民法學	2	中村(宗)	商事法實習	1	佐藤(共)
國際公法	2	松原	行政法	2	稻毛	商事法實習	2	長垣
倫理學	1	西宮	統制經濟法	2	中村(彌)	刑事法實習	2	神垣
論學	2	渡利				哲學概論	2	西宮

科目	隨意	選擇							
特別講義		同	英書講讀	英語	法學演習				
		2	2	2					
		金C—A B	名C大A B	長C和B 内A 田(護)					
		澤又	取谷	野田					
特別講義	文法日財				同英				
	學律本政				書				
	講概哲制				講				
	義論學史學				讀語				
	2 2 2 2				2 2				
	本和金野				野竹				
	間和田澤				村村				
特別講義		社破			英英實				
		會產			書務				
		學法			講指				
		2 2			讀語導				
		川中村(宗)			2 1				
		邊			金内田(護)				
					澤				

一、選擇科目數ハ各學年一科目トス

本學年より従來選擇科目としておかれていた第二學年の「財
政學」「文學概論」「社會學」(おのおの二時間)、第三學年
の「破産法」「人類文化史」(おのおの二時間)、第三學年
の「破産法」「社會學」(おのおの二時間)が配当表より姿を消
し、選擇科目はなくなっている。また、これまで「外國語」と
表記されていたものが「英語」と表記され、もとにもどり、ま
た前年の「金融法及統制經濟法」は「統制經濟法」となってい
る。第三學年に新たに「実務指導」(一時間)が配当されてい
る。〔担任者の変更など〕

第一學年

法學通論 高井忠夫より江家義男
經濟學原理 塩沢昌貞から北沢新次郎

早法六一卷一号(一九八五)

二二六

論理學 中桐確太郎から渡利弥生

法學演習 齊藤金作から A内田護文 B和田小次郎、長野潔

英語 A名取順一 B竹村沖・中村弥三次から A B大谷義夫 C

名取順一

第二學年

統制經濟法 中村弥三次

第三學年

行政法 田中二郎から中村弥三次

商法手形小切手 大浜信泉から三橋久美

國際私法 高井忠夫から河辺喜三郎

刑事訴訟法 岡五郎から秋山要

實務指導 内田護文

昭和一七年

必修科目					
倫理及倫理學	1	上坂	2	第一學年	科目
憲法	2	中村(彌)	2	第二學年	科目
民法總論	2	井上	2	第三學年	科目
民法債權總論	2	沼林(信)	2		科目
民法總論	2	吉田(常)	2		科目
法學通論	1	江家	2		科目
國際學	2	松原(一)	2		科目
經濟學	2	北澤(新)	2		科目
心理學	2	渡利	2		科目
心學	2	稻毛利	2		科目
行政法	2	野村(淳)	2		科目
民法親族及相續	3	長野	2		科目
商法總論	1	寺尾	2		科目
商法會社論	2	大濱	2		科目
商法行爲論	2	長場	2		科目
民法訴訟	2	江家	2		科目
統制經濟概論	1	中村(宗)	2		科目
哲學	2	中村(彌)	2		科目
民法	2	西宮	2		科目
刑法	2	東亞	2		科目
民法訴訟	2	佐藤(共)	2		科目
商法手形小切手	2	中村(彌)	2		科目
商法海商	2	秋山	2		科目
商法	2	長場	2		科目
行政法	2	長場	2		科目
國際私法	2	野村(淳)	2		科目
刑事訴訟法	2	野村(淳)	2		科目
實務指導	2	野村(淳)	2		科目
法學演習	2	野村(淳)	2		科目
英語	2	野村(淳)	2		科目
經濟學	2	野村(淳)	2		科目
心理學	2	野村(淳)	2		科目
心學	2	野村(淳)	2		科目

科目 隨意	選擇 科目								
特 別 講 義	同	英	英	英	英	英	英	英	英
		2	2						
		星 _D C水B→A	名 _D C大 _B A						
		川	田	又	取	谷			
特 別 講 義		英	英	英	法	法	法	法	英
		書	書	書	學	學	學	學	書
		講	講	講	實	實	實	實	講
		讀	讀	讀	習	習	習	習	讀
		2	2						
		大 _C 酒 _B 井 _A (賢)	下 _C 和 _B 有 _A						
		谷	山	田	倉				
特 別 講 義	第一類	第二類	第三類	第四類	第五類	第六類	第七類	第八類	第九類
	社 會 學	財 政 學	日 本 史	國 際 私 法	破 產 法	法 律 哲 學			
	2	2	2	2	2	2			
	川 邊	野 田 澤	金 田 澤	河 邊 (久)	中 村 (宗)	和 田			
							竹 村	金 澤	

一、選擇科目ハ第一類第二類中ヨリ各一科目トス

本年度にみられる大きな変化としては、第三学年に選択科目

が復活し、選択科目として「法律哲学」「破産法」「国際私法」

(各二時間)を第一類、「日本法制史」「財政学」「社会学」(各二時間)を第二類とし、それぞれの「類」から各一科目を選択

せしめている。

前年度第一学年におかれていた「法学演習」第三学年の「民法実習」「商事法実習」「刑事法実習」がなくなり、二・三年にそれぞれ「法学実習」三クラスづつがおかれている。また第

二学年の「心理学」（二時間）、第三学年の「国際私法」（二時間）「実務指導」（一時間）が本年度の学科配当表から消えている。時局を反映してか、第二学年に「倫理及倫理学」（一時間）及び第三学年に「東亜法制」（一時間）が新設され、また各学年に随意科目として、「特別講義」がおかれた。さらに、前年度まで第一学年の民法債権法は「総論」「各論」（おのおの二時間）であったものが「民法債権総論・各論（二時間）」となり、また第二学年に「行政法」（二時間）が新設され、二年度と三年度で「行政法」の総論各論が講ぜられている。

また英語については、第一学年の「英書講読」の時間が従来二時間であったものが四時間と増え、第三学年に新たに「時事英語」（一時間）が増えている。戦時下各学校の英語の授業が減じているのに、ここでは逆に英語の時間をふやしている。また第三学年におかれて「哲学概論」が二年生科目となっている。

〔担任者変更など〕

第一学年

倫理及倫理学（一時間） 上坂西三

民法債権（二時間） 総論 森 信雄
各論 沼 義雄

英語

英書講読 一又正雄、水田義男、星川長七

第二学年

行政法 野村淳二

民法物権 中島（登）から長野潔

法学実習 有倉遼吉、和田小次郎、下山四郎

英語 竹村沖、野村平爾から酒井賢治、大谷義夫

哲学概論 西村藤朝

第三学年

行政法 中村弥三次から野村淳二

商法手形小切手 三橋久美から長場正利

東亜法制 中村弥三次

法学実習 佐藤共之、高林茂男、有倉遼吉

時事英語 竹村沖

（選択科目）

第一類

法律哲学 和田小次郎

破産法 中村宗雄

国際私法 河辺久雄

第二類

日本法制史 金沢理康

財政学 野田沢

昭和十八年

		科目										必修			
第一學年	科目	倫理及倫理學	國史	憲法	民法總論	民法債權總論	刑法	法學通論	國際公法	經濟學	論理學	心理學	英語	英語	同
	時數	1	1	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2
	教員	安部	鈴木(貫)	中村(彌)	井上	野村(平)	齊藤	江家	一又	北澤(新)	渡利	稻毛	西野入	吉田(周)	名取
第二學年	科目	行政法總論	民法債權各論	民法親族論	商法總論	商法會社論	刑法各論	民法訴訟	經濟學	法學概論	法學實習	英語	英語	英語	同
	時數	2	2	3	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	教員	野村(淳)	中島(登)	沼岡	外川	星濱	大江	江家	中村(宗)	中村(彌)	安部	山下	和田	吉田(常)	林(信)
第三學年	科目	行政法各論	民法小切手續	商法商行為	商法海商	民法訴訟	刑法訴訟	東亞法	法學實習	英語	英語	時事英語	時事英語	時事英語	同
	時數	2	1	2	1	2	2	2	4	2	2	1	2	1	1
	教員	野村(淳)	外岡	長場	長場	長場	中村(宗)	野村(佐)	中村(彌)	高林	佐藤(共)	金澤	林(信)	河邊(吉)	大谷

早稻田大学附属早稻田専門学校法律科学科配当

科目	講義	特別講義	第一類	第二類	特別講義
任意			法律哲學	國際私法	日本法制史
特別講義			2	2	2
			和田	中村(宗)	河邊(久)
					川邊
					野田
					金澤

一、選擇科目ハ第一類第二類中ヨリ各一科目トス

本年度の学科配当では時局を反映して第一学年に必修科目として「国史」(一時間)が新設されているが、その他、昨年度民法債権法が野村教授の応召により「総論」「各論」が合併されていたが、野村教授の召集解除により、一年度に「債権総論」(二時間)、二年度に「債権各論」(二時間)と、もとに復している。また、従来二年度科目であった「民法親族相続」(二時間)が分離され、二年に「民法親族」(三時間)、三年に「民法相続」(一時間)となっている。また前年寺尾元彦教授が亡なられ(一七・六・二八)すでに今年度の学科配当表にはその名はない。

〔担当者変更など〕

第一学年

国史 鈴木貫孝
 民法債権総論 野村平爾
 刑法総論 吉田常次郎より斉藤金作
 国際公法 松原一雄より一又正雄
 英語 AB大谷義夫、CD名取順一からA西野入徳 B吉田周平
 CD名取順一
 同 A一又正雄、B水田義雄、C星川長七から AB大谷義夫
 CD酒井賢治
 第二学年
 「行政法総論」 野村淳治

民法物權 長野潔から中島登喜治
 民法親族 外岡茂十郎
 商法総論 寺尾之彦から星川長七
 哲学概論 西宮藤朝から安部民雄
 法学実習 A有倉遼吉 B和田小次郎 C下山四郎から A下山四郎 B和田小次郎 C吉田周平 D林信雄
 英語 AB酒井 C大谷より A酒井 B星川 CD大谷義夫
 昭和一九年
 専門學校
 法律科

第三学年
 行政法各論 野村淳二
 民法相統 外岡茂十郎
 商法商行為法 長場正利
 刑事訴訟法 秋山要から野村佐大夫
 英語 金沢理康、竹村沖から、金沢理康、林信雄
 時事英語 竹村沖から河辺(直)

必修科目	時數	教員
倫理及倫理學	1	安上 部坂
憲法	2	中村(彌)
民法	2	野村(平)
債權總	2	野村(平)
刑法	2	江家
法學總論	1	江家
國際法	2	北澤
經濟學	2	北澤
國史	1	定金
行政法	2	野村(淳)
物權法	2	野村(平)
親族法	2	外岡
商法	1	星川
會社法	2	大濱
刑事訴訟法	2	齊藤
民法	2	中村(宗)
民事訴訟法	2	中村(宗)
經濟法	2	中村(彌)
統制法	2	中村(彌)
國史	1	定金
行政法	2	野村(淳)
物權法	2	野村(平)
親族法	2	外岡
商法	1	星川
會社法	2	大濱
刑事訴訟法	2	齊藤
民法	2	中村(宗)
民事訴訟法	2	中村(宗)
經濟法	2	中村(彌)
統制法	2	中村(彌)

早稲田大学附属早稲田専門學校法律科学科配当

論理學	1	渡利	哲學概論	2	外部語(英語)	2	外國語(英語)	2	
心理學	1	稻毛			外國語(英語)	2			
工業常識	2				華語	2			
工場實習	2				マハライ語	2			
教	2				練習	2			
論理學	1	渡利	哲學概論	2	外部語(英語)	2	外國語(英語)	2	
心理學	1	稻毛			外國語(英語)	2			
工業常識	2				華語	2			
工場實習	2				マハライ語	2			
教	2				練習	2			

太平洋戦争の戦局の厳しき、また長場正利教授の病氣死亡により本年度学科配当は従来のそれにくらべ大きく変化している。

至った。

〔担任者の変更など〕

第一学年

民法総論 井上登から野村平爾

刑法総論 齊藤金作から江家義男

第二学年

物権法 中島登から野村平爾

刑法各論 江家義男から齊藤金作

第三学年

行政法各論 野村淳二から有倉遼吉

手形小切手法 長場正利から大浜信泉

刑事訴訟法 野村佐太夫から齊藤金作

従来一年生科目であった「国史」が二年科目となり、「民法債権総論」(一年)「民法債権各論」(二年)が一年の「債権法」、三年の「商法商行為」「商法海商」が「商行為・海商」と一つの科目になっている。また第二学年・第三学年にあった「法学実習」がなくなり、第三学年に「厚生法」及び「法律哲学」が新設されている。

新設科目としては、随意科目として一年に「工業常識」(二時間)、一・三年にそれぞれ「華語」(二時間)「マライ語」(二時間)がおかれ、また各学年に「工場実習」が、そしてついに夜間授業の専門学校法律科にも「教練」(二時間)がおかれるに

昭和二〇年

法律科

早稻田專門學校

心論倫選 理理理目 學學學(選二擇科)	時英親刑債民憲法 文礎族法權法學 研英總各總通 究語語法論論則法論	2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	稻樫安 毛山部	和 中村(彌) 外岡 野村(平) 江家 外岡	第一學 年	必修 科目
商米選 行法科 爲法目 海概(選一商擇科) 論論	時英英 文書 研講 究讀語	2 2	2 2 2 1 2 2 2 1	星水 川田	和 野村(淳) 中村(宗) 外岡 星川 大江 江家	第二學 年	必修 科目
國勞行選 際政擇科 働法目 私各(選二法擇科) 論論	名英英 著書 研講 究讀語	2 2	2 2 2 2 2 2 1 1	水 野有 田村倉	和 外岡 大濱 齊藤 中村(宗) 一又 江家 野村 星有 川倉	第三學 年	必修 科目

早稻田大学附属早稻田専門学校法律科学科配当

一三三

經濟學	2	北澤	經濟法	2	中村(彌)	民事訴訟法	2	中村(宗)
隨意識科目			隨意識科目			隨意識科目		
科學總論	2	高木	社會問題	2	北澤	國際事情	2	

昭和一八年一〇月の「学徒出陣」翌一九九年八月の「学徒勤勞令」により学生は戦場に、そして工場などに狩り出され、学園のなから学生の姿がみられなくなって来ている。また昭和一九年から二〇年にかけての空襲もあり、夜間授業の専門学校で

の授業は「学科配当表」がつくられてはいても、授業を行うすべもなかったと思われる。この配当表による授業は二〇年九月以降に行われていたと思うが、それにしても教員不足により当時の先生方の苦心のあとがみられる学科配当表である。

昭和二年

第一學年	必修科目	時數	擔任	第二學年	必修科目	時數	擔任	第三學年	必修科目	時數	擔任
	憲法論	2	和田		行政法論	1	和田		法律思想	1	和田
	民法總論	2	中村(彌)		物權法	2	野村(淳)		相續法	1	岡田
	債權總論	2	外岡		親族總論	2	野村(平)		手形法・小切手法	2	大濱
	刑法總論	2	野村(平)		商法總論	1	星川		刑事訴訟法	2	齊藤
	國際公法	2	江家		會社法	2	大濱		民事訴訟法	2	中村(宗)
	英語基礎研究	2	又		刑法論	2	江家		國際公法	2	一又
					指導演習	2	齊和(彌) 中村(宗) 藤田		指導演習	2	星有野 川倉村家

選擇科目 (二科)	倫理學	論理學	心理學	經濟學	隨意科目	社會問題	北澤	國際事情	英書講讀	英書講讀
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
安部	榎山	稻毛	北澤	高木	米法概論	商行為海商法	經濟法	隨意科目	英文研究	英文講讀
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
水田	星川	中村(彌)	北澤	國澤	行政法各論	勞働私法	國際私法	民事訴訟法	名著研究	名著研究
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
有倉	野村	水田	中村(宗)							

平和が回復した本年度の学科配当は前年度のそれと変りはない。一日幾回となくくり返された停電により夜間授業は占領軍
 下のバッテリーによる教員の手もとのみをしてらし細々と続けられていた。金沢理康教授病氣により学科配当表より、すでに
 その名はない。

昭和二年

本年度の「学科配当表」は現在まだ入手出来ていない。

昭和三十三年

第一學年		第二學年		第三學年	
科目	時數	科目	時數	科目	時數
法學通論	和田小次郎	行政法（總論）	有倉遼吉	民法（身分法）	外岡茂十郎
憲法論	有倉遼吉	民法（債權總論）	野村平爾	商法（手形小切手法）	大野實雄
民法總論	中村宗雄	民法（物權法）	（中村吉三） 郎代講	民事訴訟法	河本喜與之
民法（親族法）	外岡茂十郎	民法（總論）	林信雄	行政法（各論）	有倉遼吉
民法（債權各論）	千種達夫	商法（會社法）	星川長七	國事國際私法	一又正雄
民法（總論）	齊藤金作	商法（商行為・海商法）	大濱信泉	國事國際私法	江家義男
		刑法（各論）	星川長七	勞働哲學	和田小次郎
		刑事訴訟法	江家義男	刑事訴訟法	野村平爾
		法史學（米法概論）	中村宗雄	演習	齊藤金作
			水田義雄		大野實雄
					齊藤金作
					星川長七
					中村吉三
					有倉遼吉
					齊藤金作

専門学校法律科の一・二・三年度を通じての学科配当表は、この昭和三十三年のもので終る。

昭和二十四年
舊制専門學校法律科三年學科配當表

科目	週時間	擔任者	備考
教養科目	四	酒井賢治、 千葉恒心、 深谷博	新制一年と合併
歴史學	二	有倉遼吉	新制三年と合併
專門科目	二	和田小次郎	新制三年と合併
行政學	二	外岡茂十郎	新制三年と合併
法哲學	二	大野実雄	新制三年と合併
法學演習	二	外岡茂十郎	新制三年と合併
商法	二	野村平爾	新制三年と合併
身分法	二	齊藤金作	新制三年と合併
勞働法	二		
刑事訴訟法	二		

昭和二年あらたに「学校教育法」が制定され、四年制のいわゆる「新制大学」が発足することになった。早稲田大学は、夜間授業による第二法学部を昭和二十四年から開校し、これにより「専門学校・法律科」は廃止することになり、その学科配當は、第二法学部への合併で行われることになった。いま、私共がみることが出来る昭和二十四年の学科配當表は三年についてのものだけである。

早稲田大学附属早稲田専門学校法律科学科配當

第二法学部が発足することにより昭和二十四年度より希望者は第二法学部に移行することになり、専門学校法律科に残った学生は昭和二十六年三月で全員卒業することになった。かくて、専門学校法律科は、昭和二十六年五月三十一日付をもって廃校となった。その廃校申請書は以下のごとくである。

教第三一號

廃校申請書

東京都新宿区戸塚町一丁目六四七番地

学校法人 早稲田大学

早稲田大学附属早稲田専門学校を別紙理由にもとづき昭和二十六年五月三十一日付を以て廃校いたしましたここに申請いたします。

昭和二十六年六月一日

右 東京都新宿区戸塚町一丁目六四七番地

早稲田大学 総長 島田 孝一

文部大臣 天野 貞祐 殿

理由

早稲田大学附属早稲田専門学校は昭和二十四年四月新制大学を開設以降学生の募集を停止しておりましたが本年三月迄に在学中の全学生が卒業しましたので昭和二十六年五月三十一日限り廃校いたします。

(昭和二十一年起學則認可關係書類)